

情報通信人材研修

(1)	コース番号	T011	
(2)	コース名称	データベース管理の基礎	
(3)	受講料	会員 : 40,000 円 (一般 : 60,000 円)	
(4)	達成目標 または育成目的	<ul style="list-style-type: none"> Oracle を中心にデータベースを管理する上で必要となる基礎知識を理解した上で、SQL 動作の仕組みやインデックスの仕組み、統計情報の見方など、より深くデータベースの構造を知ること、データベース管理ができるエンジニアを目指します。 	
(5)	前提知識 または受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> データベース管理の基本的な考え方を理解したい方 将来、データベーススペシャリストを目指したい方 SQL の基本的な知識がある方 	
(6)	日程	令和 5 年 10 月 19 日(木)～ 20 日(金)	2 日間
(7)	時間	各日 10:00 ～ 17:30	13 時間
(8)	会場	リモート形式(Zoom)	
(9)	定員	20 名(最小催行人員 7 名)	
(10)	講師	氏名	飛田 宏紀
		所属	ユア・ブレイン有限会社 代表取締役
		略歴	国立埼玉大学卒業。日本 IBM 株式会社にて SE として活躍後、IT 導入コンサルタントとして独立。 IT コーディネータ(同インストラクタ)、財団法人千葉県産業振興センター登録専門家
(11)	内容	第 1 日目	<ol style="list-style-type: none"> データベース管理者の基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> データベース管理と管理者の役割 初期化パラメータ/インスタンスの起動・停止 障害/バックアップ/リカバリー ログと監視 データ管理と移行 データベースの内部動作を知る <ol style="list-style-type: none"> データベースの内部構造はどうなっているのか SQL 動作の仕組み/インデックスの仕組み パフォーマンス向上の仕組み (オプティマイザ/コスト/実行計画/SPM) メモリ管理とラッチ
		第 2 日目	<ol style="list-style-type: none"> 内部統計情報によるデータベースの管理 <ol style="list-style-type: none"> 動的パフォーマンスビューの基礎 レポーティングツールとは何か、データベースの何が分かるのか 実践的パフォーマンスチューニング <ol style="list-style-type: none"> 大量データのインポートと LOAD DATA インデックスの活用 再構築のタイミング(使用継続で遅くなるのはなぜか) その他(設計、SQL 文、サーバー構造など)
(12)	その他(使用機材等)	MySQL、またはOracleXE	